

2025 年 1 月 24 日

News Release

芙蓉総合リース株式会社

(コード番号：8424 東証プライム)

代表取締役社長 織田 寛明

北海道銀行と「ほくほくサステナブルファイナンス」の契約締結について

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田寛明、以下「芙蓉リース」）は、ほくほくフィナンシャルグループの株式会社北海道銀行（北海道札幌市、頭取 兼間 祐二）と「ほくほくサステナブルファイナンス（サステナビリティ・リンク・ローン型）」（以下「本ファイナンス」）契約を締結しました。

本ファイナンスは、芙蓉リースのサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件とSPTsに対する芙蓉リースのパフォーマンスとを連携させることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動の実践および経済成長への貢献を目指すものです。

芙蓉リースは中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、重点的に取り組む非財務課題について定量目標を定め、財務（企業価値）・非財務（社会価値）両面の実現を等しく追求しています。かかる戦略を資金調達面から支えるものとして、非財務目標全体を反映した「サステナブルファイナンス・フレームワーク」※1を策定しており、このフレームワークよりKPIを選択して資金調達を実施します。本件においては、KPIのうち環境および人的資本にかかる重要課題である「CO₂削減貢献量」および「人材育成関連費用（単体）」を選択します。

尚、このフレームワークは国際的なイニシアティブや日本が定める各種原則、ガイドライン等への適合性が認められることについて株式会社日本格付研究所（JCR）から第三者意見※2を取得しています。

芙蓉リースグループは、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しています。ESGファイナンスを通じて課題取り組みへのコミットメントを明確化し、ステークホルダーの皆さまとの継続的なエンゲージメント（建設的な対話）を進めてまいります。

<案件概要>

貸 出 人：株式会社北海道銀行

契約締結日：2025 年 1 月 24 日

実 行 日：2025 年 1 月 24 日（予定）

S P T s：

①2026 年度（2027 年 3 月期）の CO₂削減貢献量実績が 50 万 t-CO₂/年以上

②2026 年度（2027 年 3 月期）の人材育成関連費用（単体）が 2021 年度対比 300%以上

※1：芙蓉総合リース「サステナブルファイナンス・フレームワーク」

https://www.fgl.co.jp/sustainability/esg/pdf/sustainable_finance.pdf

※2：株式会社日本格付研究所(JCR)第三者意見

<https://www.jcr.co.jp/download/f7d5e9dbe788c49b8c006a30de4bc78a48caa4333a6d6ad68b/23d0627.pdf>（2023 年 9 月）

https://www.jcr.co.jp/download/da73f2a6049f8677fff52afaf63cf4f6b88b45857d685aa775/24d0652_3.pdf（2024 年 8 月）

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）山崎

電話番号 03（5275）8891 URL：https://www.fgl.co.jp/